

半期 DISCLOSURE 2024.9

半期ディスクロージャー誌
2024年4月1日～2024年9月30日



表紙の風景
渋谷駅周辺の様子(2024年10月)

皆さまには、平素より西武信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、当金庫の経営内容や地域における、様々な取組みを一層ご理解いただくため、本誌を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いです。

本格的な人口減少社会の到来に加え、ウクライナや中東地域での紛争の長期化による資源・原材料高、あるいは円安による物価の高騰等、経済環境の先行き不透明感が増すなか、日本銀行の金利政策の変更により“金利のある世界”への移行も進んでおります。また、DXへの対応や脱炭素社会への移行も着実に進展しています。こうしたなか、皆さまにおかれましては、日々の事業運営や暮らしに不安をお感じになっている方も多いのではないのでしょうか。当金庫では、様々な分野で大きな変化が訪れている今、「あの時が時代の転換点だった」と後世に語られるような大事な時であると考え、「今年度を“普通の年”にはしてはならない」という強い意志のもと、地域社会やお客さまを取り巻く環境変化に対応すべく、様々な変革に勇気をもって取り組んでおります。

私たち信用金庫の前身である協同組合は、江戸時代後期から明治維新にかけて、貨幣経済や資本主義が進展し、社会が大きく変化するなか、「たがいに力を合わせ、課題を解決する」という理念のもと、地域の人々が自発的に集い、協力して生まれました。時代の転換期、地域社会全体に将来への不安が漂うなか、自分の利益のみを追求するのではなく、たがいに協力することで、皆で変化に対応し、困難を乗り越えようと考えた人々が協力して創った組織です。協同組合が生まれたあの時が、いま再び訪れているのかもしれません。

2024年度上半期はこれから訪れるであろう変化や時代の要請を捉え、それに先んじて対応できる体制を整備してまいりました。お客さまをはじめ、地域の課題や不安にしっかりと寄り添うために本部組織を充実させ、子会社も誕生させました。また、時代の変化に耐えうる“強い金庫”とするための体制の構築として、これまで以上に“お客さまとお会いし”“お客さまの話をよく聴き”“お客さまの課題や想いにしっかりと向き合う”ことを何より大切に考え、その活動の充実に邁進してまいりました。その結果、2024年度9月期も当期純利益35億円を計上することができました。さらに外部格付機関による評価におきましても、4年連続して「A+(安定的)」という高い評価をいただくことができました。これもひとえに地域の皆さまのご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

協同組合としての“助け合いの精神”を発揮し、この時代の曲がり角、大変革期を皆さまとともに着実に曲がることできるよう努力してまいります。

これからも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月

西武信用金庫 理事長

高橋 一朗



金庫概要

当金庫は、東京都(島しょ地域を除く)および埼玉県・神奈川県の一部を営業地域として、地域企業や住民の皆さまの繁栄を希求する協同組織金融機関です。

地域の皆さまからご預金をお預かりし、地域経済や事業の継続的な発展、より良い暮らしのための資金需要にご融資としてお応えするほか、地域の皆さまの多様な課題を解決するためのコンサルティング機能発揮に努める等、地域の持続的発展に資する活動を展開しております。

お客さま

ご預金 ↓ 出資金

ご融資 ↑ コンサルティング

2024年9月30日現在

西武信用金庫

設 立 年 月 日

1969年(昭和44年)6月30日

本 店 所 在 地

東京都中野区中野2-29-10

預 金 残 高

2兆2,502億円

貸 出 金 残 高

1兆4,940億円

出 資 金 総 額

239億円

出 資 会 員 数

99,932人

当 期 純 利 益

35億円

コア業務純益

51億円

自己資本比率

14.12%

不良債権比率

2.01%

店 舗 数

76店舗

常勤役職員数

1,254人

●JCR格付

2024年10月取得

A+

[安定的]

当金庫は(株)日本格付研究所(JCR)より、長期発行体格付として「A+[安定的]」の評価を得ております。

*JCR格付は1年ごとに見直しが行われます。

理念

■基本理念

『人間主義』=人がすべて

『人間主義』とは、役職員・社員一人ひとりが組織の中で個性と能力を最大限に発揮し、地域のお客さまとのつながりを深めて共に発展する、すなわち、人が経営のすべての原点であるという考え方です。

■経営理念

1. 社会的責任を果たすために健全な経営をします
2. お客さまへの支援活動を通じて地域社会の発展に貢献します
3. 一人ひとりの個性と能力を最大限発揮できる職場とします

Contents

ごあいさつ.....	1	業績ハイライト.....	7
金庫概要.....	2	業績(資料編).....	8
トピックス.....	3		

本誌は当金庫が自主的に開示するものであり、本誌に掲載している計数は会計監査人の監査を受けたものではありません。

本誌に記載の数値は、原則、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。したがって項目ごとの合計等が一致していない場合があります。また増減・比率については、原則、表上・グラフ上の計数を基に算出しています。

トピックス(2024年4月～9月)

2024年度上半期は、昨年度スタートしたプラットフォームを本格的に稼働させ、今後起こりうる変化への対応として、時流に合わせたビジネス情報や、資産形成に関する情報の提供を積極的に行いました。

SUSTAINABLE GOALS



新しいプラットフォームが本格的に稼働!



Pick up 1 「地域協創プラットフォーム」協創サロン・課題解決セミナー開催

昨年度発足した「地域協創プラットフォーム」では、初の試みとなる「第1回協創サロン」を開催しました(2024年7月10日)。“集い、知り合い、協創する”をテーマに、4団体による介護・高齢者福祉と障がい者福祉に関するプレゼンテーションや、8つのグループに分かれての「意見交換」を実施。対話することで自社だけでは解決できない課題に対してのヒントやアドバイスを得られたり、協働する仲間が見つかったり、新しいつながりが生まれる創造的なサロンになりました。また、キックオフイベント参加者アンケートで最もニーズが多かった「人材育成」に関する4回連続セミナーもスタートしました(2024年9月4日～)。自社の課題を発見することからはじめ行動計画を作成し、自律型人材を育成するためのコミュニケーション力を体得するプログラムになっています。



第1回協創サロン



課題解決セミナー人材育成編初回

参加者数 ▶▶ 第1回協創サロン 53名 課題解決セミナー人材育成編初回 10団体 13名

Pick up 2 「TOKYO Startup Nexus Meetup Vol.2」開催

昨年度発足した、スタートアップ企業を支援する「TOKYO Startup Nexus」では、2024年5月17日に「TOKYO Startup Nexus Meetup Vol.2」を開催。経済産業省関東経済産業局さまの基調講演のほか、大手企業3社による事業・取り組み紹介ならびにスタートアップ企業6社による大手企業や来場者との協業や連携、新たなイノベーションの種を創出したり、資金調達等の後押しをしたりすることを目的としたピッチを実施しました。多くのスタートアップ企業やスタートアップ支援機関が継続的に集い、交流する場の提供に取り組んでまいります。



参加スタートアップ企業数 ▶▶ 25社 参加支援団体数 ▶▶ 59団体 参加者数 ▶▶ 79名

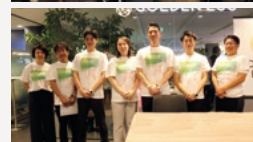
新たなビジネスイベントが始動!



Pick up 3 「渋谷オープンイノベーションピッチ」開催

当金庫ではこれまで、DXやGX、SDGsへの取り組み等、中小企業の事業環境が大きく変化し、オープンイノベーションを活用する企業が増えていることを背景に、「西武オープンイノベーションピッチ」を開催してまいりました。今年度は、新たな取り組みとして、イノベーション創出促進事業を実施している渋谷区を舞台に「渋谷オープンイノベーションピッチ」(2024年9月17日)を開催。「Innovation×Sustainability」をテーマに業界気鋭の企業がニーズ等を発信し、新たな協業を生み出すきっかけとして、イベント参加者との連携を図りました。

登壇企業 ▶▶ 5社 参加者数 ▶▶ 70名



より広くより多くより深く、
お客さまの事業や生活をサポート!



Pick up 4 「第18回東京発! 物産・逸品見本市」開催



開催期間: 2024/5/20~24



学生によるオリジナルチラシ

出展社・団体数 ▶▶ 99 社・団体 バイヤー参加社数 ▶▶ 28 社 商談件数 ▶▶ 123 件

「第18回東京発! 物産・逸品見本市」を、昨年に引き続き5日間(2024年5月20日~24日)2部制で新宿駅西口広場イベントコーナーにて開催しました。今年度は協力信用金庫さまの出展枠を増やし、全99社・団体のご出展者さま、全国15信用金庫さまのお取引先企業さまにご参加いただき、北は北海道から南は九州まで、ご当地ならではの逸品が並びました。会場では日本の水産事業者を応援する「特設コーナー」を設け、全国の水産物商品の販売や、ご出展者さま同士でコラボしたスイーツやお惣菜等の商品も販売されました。また、毎年恒例の当金庫と連携する大学・専門学校の学生さまによる「オリジナルチラシ」(会場配布)を活用し、出展者さまのPRを後押ししました。

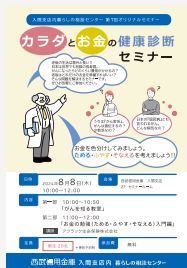
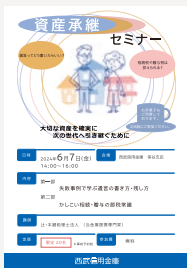
Pick up 5 創業に関するセミナー・個別相談会開催



創業セミナー・個別相談会開催数 ▶▶ 3 回 参加者数 ▶▶ のべ24 名

今年度は、従来通りの各自治体共催の個別創業相談会を開催するとともに、さらに創業されたばかりの事業者さまや創業を考えているお客さまを後押しするため、新たな取組みとして「西武広域創業セミナー」(2024年6月7日から5回)を開催しました。本セミナーには18の自治体にご賛同いただき、各地域での創業創出の機会を設けることで、地域の活性化や雇用創出のお手伝いをしています。

Pick up 6 各種個人のお客さま向けセミナー・相談会開催



幸町支店 従業員さま向け資産運用セミナー

資産承継セミナー・相談会
開催数 ▶▶ 18 回 参加者数 ▶▶ のべ161 名

資産運用セミナー・相談会
開催数 ▶▶ 16 回 参加者数 ▶▶ のべ223 名

当金庫では、暮らしの相談センターをはじめ各営業店において、個人のお客さまの暮らしに寄り添い、生活をサポートするため、様々な悩みや課題解決に関するセミナーや相談会を定期的に開催しています。今年度は、2024年6月7日に、本部主催の「資産承継セミナー」を5年ぶりに開催し、相続等に関する悩みを解決するお手伝いをしました。また、人生100年時代の現代において貯蓄から投資へのニーズの高まりをうけ、資産形成・運用に関するセミナーや相談会を開催し、新NISA等の投資に関する情報を提供し、お客さまの金融リテラシーを高める機会を積極的に設けています。

地域を積極的に応援!

未来に向けてつながりをより強固に!



Pick up 7 「地域みらいプロジェクト」・「各種地域イベント」参画

1989年から継続実施している当金庫の助成金制度を活用した地域活性化事業「地域みらいプロジェクト」。2024年度は、50団体の皆さまとともに、当金庫若手職員が事業に参画し、68事業がスタートしています。また、地域のイベントや祭事に積極的に参加し、街を盛り立てる活動に取り組んでいます。

地域みらいプロジェクト実績 ▶▶

50件 3,170万円活動助成金贈呈

地域みらいプロジェクト



第2回オギボン祭り2024

地域イベントや祭事



第53回東京ブロック大会調布大会
ワールドスポーツフェス in 調布



あきがわグルメマップ事業



第43回武蔵村山市観光納涼花火大会



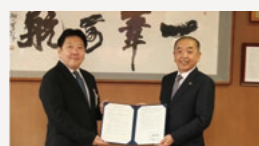
フラワーボット活動

Pick up 8 各自治体と各種協定締結・「企業版ふるさと納税」実施

各自治体と相互に連携・協力し、暮らしやすい街づくり、定住、事業者支援等を目的とした各種協定を締結しました。今後も、より一層の相互連携を図りながら、双方の資源を有効に活用できるよう努めてまいります。また、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の仕組み等を活用した寄付を実施し、各自治体の地域活性化に資する事業をご支援してまいります。



羽村市と「包括的連携・協力に関する協定」締結(2024年4月4日)



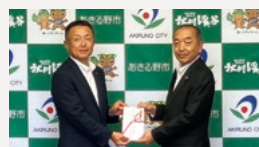
中野区と「地域経済活性化に関する協定書」締結(2024年4月18日)



日の出町と「包括的連携・協力に関する協定」締結(2024年9月19日)



東村山市に寄付(2024年6月12日)



あきる野市に寄付(2024年8月8日)



檜原村に寄付(2024年9月30日)

2024年度上半期各種連携・協定締結先自治体数 ▶▶ 3自治体

2024年度上半期「企業版ふるさと納税」実施先自治体数 ▶▶ 6自治体

お客さま、地域に“やさしい” 職員が集う信用金庫を目指して



Pick up 9 Human Capital Report 2024.3～人的資本経営～開示開始

今年度より当金庫では、協同組合として、人と地域を“しあわせに、豊かに”することを目指すため、信用金庫のルーツや当金庫の基本理念“人がすべて”という考えのなかにある、職員に対する想いや考え方を示した「Human Capital Report 2024.3～人的資本経営～」の開示を開始しました。職員を大切にするために、安心して長く働くことのできる職場環境づくりに努め、お客さまや地域を“しあわせ”に、“豊か”にすることのできる、役職員の育成に努めてまいります。



詳細はこちら▼



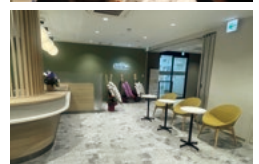
上半期の主な出来事 (2024/4/1~2024/9/30)

■事業支援 ●街づくり支援 ★資産形成支援 ▲その他

- 4/1 ■「令和6年能登半島地震 緊急支援融資」取扱期間延長(4/1~9/30)
- 4/1 ★住宅ローン・個人ローンの金利優遇キャンペーン実施(4/1~2025/3/31)
- 4/1 ★「西武 de 年金 ご予約 de お楽しみ」キャンペーン実施(4/1~2025/3/31)
- 4/3 ●「2024年度 地域みらいプロジェクト」始動
 << Pick up 7
- 4/4 ●羽村市と「包括的連携・協力に関する協定」締結
 << Pick up 8
- 4/18 ●中野区と「地域経済活性化に関する協定書(連携協定)」締結 << Pick up 8
- 4/22 ★「金利優遇定期預金」取扱開始(4/22~7/31)
- 4/23 ●寄付月間「周知啓発賞」表彰式
- 4/24 ■「社会人のビジネスマナーセミナー(基本編)」開催
- 4/25 ■「西武DX推進タスクフォース」始動
- 5/14 ▲「西武電子契約サービス」取扱開始
- 5/17 ■「TOKYO Startup Nexus Meetup Vol.2」開催
 << Pick up 2
- 5/20 ■「第18回東京発! 物産・逸品見本市」開催(5/20~5/24) << Pick up 4
- 5/22 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」第4回ワークショップ開催
- 6/3 ▲西武年金友の会「日帰り旅行」(6/3・4・6・7・11・13・14・17・18・21・25・27・28・7/1・4・5・8・9・11・16・19・23)
- 6/6 ■「脱炭素経営促進マッチング会」(入間市共催)開催
- 6/7 ★「資産承継セミナー」開催 << Pick up 6
- 6/7 ■「西武広域創業セミナー」開催(6/7・14・21・28・7/12) << Pick up 5
- 6/10 ▲「第1回カラフル フォトリンピック」協賛
- 6/12 ■「西武100年企業の会」2024年顕彰式開催
- 6/12 ●「東村山市 企業版ふるさと納税」を活用した寄付実施 << Pick up 8
- 6/15 ▲カラフルモデルを「みらい大使」に任命
- 6/18 ■「日の出町 個別創業相談会」開催(6/18・25・7/16・23) << Pick up 5
- 6/18 ★「資産承継相談会」開催(6/18・2025/1/23)
 << Pick up 6
- 6/21 ▲SDGs研修「車いす体験プログラム」実施
- 6/24 ▲「第55期 通常総代会」開催
- 6/25 ■「東京都都産・債権担保融資(ABL)制度」(売掛債権担保融資_GMOペイメントゲートウェイ(株)保証付)取扱開始
- 6/26 ■「海外展開セミナーonline」開催
- 6/28 ■「2024年度 西武省エネ融資」取扱開始



- 6/30 ●「わが街のイチ押し」(東京新聞/日曜版)掲載協力開始
- 7/1 ▲「13thカレンダーアワード2024」募集開始(7/1~9/9)
- 7/1 ★「西武 de NISA・iDeCo W(ダブル)キャンペーン!」実施(7/1~2025/3/31)
- 7/3 ●「入間市 企業版ふるさと納税」を活用した寄付実施 << Pick up 8
- 7/5 ●エフエムたちかわ「じもとしんきんラジオ支店」1周年記念企画放送・高橋理事長出演(7/5・12・19・26)
- 7/8 ▲飯田橋支店移転&リニューアルオープン
- 7/8 ■「同業種交流会(金属加工関連企業)」3信用金庫(城南・足立成和・西武)合同開催
- 7/10 ●「地域協創プラットフォーム」第1回協創サロン開催 << Pick up 1
- 7/17 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」特別企画「経営力強化セミナー」開催(7/17・24・8/21)
- 7/24 ▲「Human Capital Report 2024.3~人的資本経営~」開示開始 << Pick up 9
- 7/24 ■「相模原市個別創業相談会 in 矢部」開催(7/24・8/7・21・9/4) << Pick up 5
- 7/24 ■「人材定着セミナー」開催
- 7/26 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」第5回ワークショップ開催
- 8/8 ■西武SDGs私募債「普及型 事業承継支援(ちいきのタメニ)」および「グリーン型(ちいきのグリーン)」取扱開始
- 8/8 ■東京都「私募債を活用した事業承継の取組支援事業」および「私募債を活用した脱炭素化企業の取組支援事業」取扱開始
- 8/8 ●「あきる野市 企業版ふるさと納税」を活用した寄付実施 << Pick up 8
- 8/13 ●「日の出町 企業版ふるさと納税」を活用した寄付実施 << Pick up 8
- 8/20 ■「女性・若者・シニア創業サポート2.0」取扱開始
- 9/1 ■「スタートアップ企業向け融資」取扱開始
- 9/4 ●地域協創プラットフォーム「課題解決セミナー(人材育成編)」開催(9/4・11/5・2025/1/23・3/4) << Pick up 1
- 9/12 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」特別企画「多様性セミナー」
- 9/13 ■「事業承継・M&Aセミナー」開催
- 9/13 ▲「13thカレンダーアワード2024」選考会開催
- 9/17 ■「渋谷オープンイノベーションピッチ」開催 << Pick up 3
- 9/19 ●日の出町と「包括的連携・協力に関する協定」締結 << Pick up 8
- 9/30 ●「檜原村 企業版ふるさと納税」を活用した寄付実施 << Pick up 8

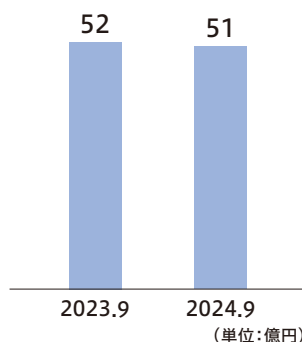


業績ハイライト

●損益の状況

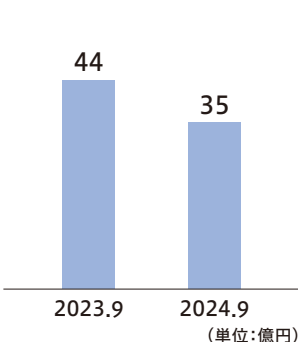
コア業務純益

51億円



当期純利益

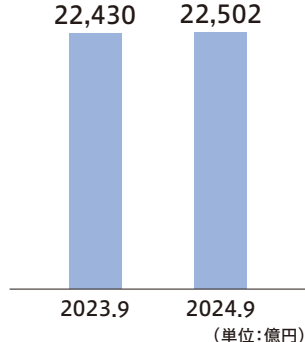
35億円



●預金・貸出金の状況

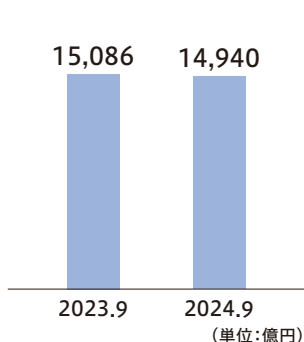
預金残高

2兆2,502億円



貸出金残高

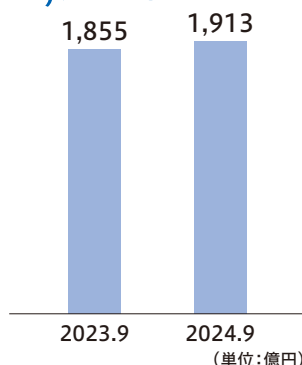
1兆4,940億円



●自己資本の額と自己資本比率の状況

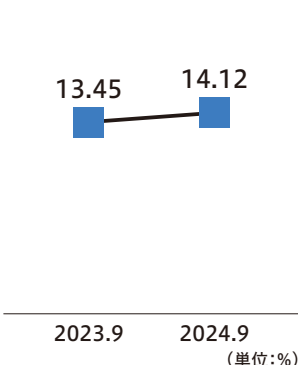
自己資本の額

1,913億円



自己資本比率

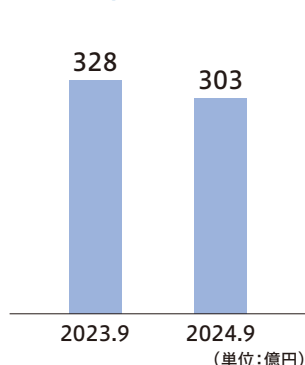
14.12%



●不良債権残高と不良債権比率の状況

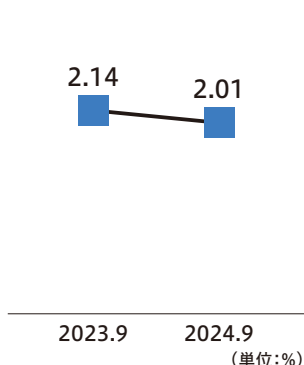
不良債権残高

303億円



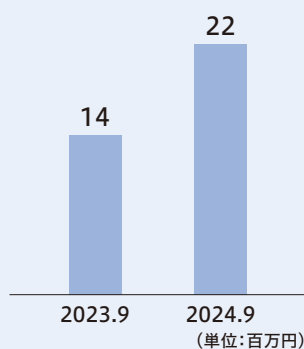
不良債権比率

2.01%



地域の皆さまへの還元状況

●地域の活動やイベントへの協賛・寄付等の金額



地域の皆さまへの還元は前年度の利益の1%程度を目指しています。

業績(資料編)

●貸出金業種別内訳

単位:百万円

	2024.3.31				2024.9.30			
	先数(先)	構成比	残高	構成比	先数(先)	構成比	残高	構成比
製造業	1,130	2.77%	52,243	3.44%	1,136	2.81%	51,253	3.43%
農業、林業	4	0.00%	77	0.00%	5	0.01%	1,103	0.07%
漁業	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.00%	0	0.00%	—	—	—	—
建設業	2,161	5.31%	53,572	3.53%	2,163	5.36%	52,674	3.52%
電気・ガス・熱供給・水道業	40	0.09%	1,777	0.11%	45	0.11%	1,799	0.12%
情報通信業	1,569	3.85%	33,187	2.19%	1,582	3.92%	32,059	2.14%
運輸業、郵便業	280	0.68%	15,331	1.01%	280	0.69%	15,177	1.01%
卸売業、小売業	2,459	6.04%	73,666	4.86%	2,417	5.99%	72,631	4.86%
金融業、保険業	77	0.18%	38,950	2.57%	75	0.18%	33,957	2.27%
不動産業	1,334	3.28%	153,465	10.13%	1,337	3.31%	155,117	10.38%
不動産賃貸業	4,807	11.82%	613,489	40.50%	4,673	11.59%	604,484	40.45%
[うち専業]	[3,483]	[8.56%]	[438,311]	[28.93%]	[3,386]	[8.39%]	[424,282]	[28.39%]
物品賃貸業	44	0.10%	2,085	0.13%	45	0.11%	2,094	0.14%
学術研究、専門・技術サービス業	1,450	3.56%	33,029	2.18%	1,480	3.67%	32,351	2.16%
宿泊業	51	0.12%	2,409	0.15%	56	0.13%	2,431	0.16%
飲食業	1,642	4.03%	30,111	1.98%	1,635	4.05%	28,808	1.92%
生活関連サービス業、娯楽業	1,195	2.93%	20,899	1.37%	1,221	3.02%	21,210	1.41%
教育、学習支援業	276	0.67%	11,267	0.74%	275	0.68%	11,010	0.73%
医療、福祉	869	2.13%	42,636	2.81%	875	2.17%	42,315	2.83%
その他のサービス	1,418	3.48%	52,237	3.44%	1,415	3.51%	48,411	3.24%
小計	20,807	51.18%	1,230,440	81.23%	20,715	51.38%	1,208,891	80.91%
国・地方公共団体等	7	0.01%	818	0.05%	8	0.01%	1,432	0.09%
個人(住宅・消費・納税資金等)	19,839	48.80%	283,434	18.71%	19,587	48.59%	283,748	18.99%
合計	40,653	100.00%	1,514,693	100.00%	40,310	100.00%	1,494,072	100.00%

- (注) 1. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。
2. 同一債務者で事業性貸出、個人貸出がある場合、対象の業種、個人それぞれの貸出先数にカウントしています。
3. 国外向けの貸出については、国内向けの貸出と同様に区分し、該当する業種に含めています。
4. 「専業」は不動産賃貸業のうち、使途が不動産賃貸建物建設・購入資金にあたるものです。

●貸借対照表

単位:百万円

資産の部	2024.3.31	2024.9.30
現金	12,591	11,439
預け金	758,399	772,842
金銭の信託	11,051	10,864
有価証券	144,669	156,388
貸出金	1,514,693	1,494,072
外国為替	95	151
その他資産	15,452	15,150
有形固定資産	20,465	20,357
無形固定資産	2,430	2,074
前払年金費用	3,495	3,710
債務保証見返	15,642	12,785
貸倒引当金	△17,871	△17,096
資産の部合計	2,481,115	2,482,742

負債の部及び純資産の部	2024.3.31	2024.9.30
預金積金	2,244,183	2,250,211
借入金	14,277	13,567
外国為替	34	23
その他負債	8,879	6,478
賞与引当金	1,142	1,251
役員退職慰労引当金	88	47
睡眠預金払戻損失引当金	59	59
偶発損失引当金	419	453
繰延税金負債	1,314	1,247
再評価に係る繰延税金負債	2,298	2,296
債務保証	15,642	12,785
負債の部合計	2,288,339	2,288,421
純資産の部合計	192,775	194,320
負債の部及び純資産の部合計	2,481,115	2,482,742

●損益計算書

単位:百万円

	2023.4.1～2023.9.30	2024.4.1～2024.9.30
経常収益	17,220	17,251
資金運用収益	14,289	14,643
貸出金利息	12,632	12,398
有価証券利息配当金	958	1,152
役務取引等収益	1,250	1,267
その他業務収益	79	55
その他経常収益	1,601	1,284
経常費用	11,228	11,645
資金調達費用	368	443
預金利息	263	351
役務取引等費用	589	592
その他業務費用	148	23
経費	9,424	9,781
その他経常費用	697	803
経常利益	5,991	5,605
業務純益	5,089	5,126
コア業務純益	5,231	5,143
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	5,231	5,143
特別利益	52	—
特別損失	33	262
税引前当期純利益	6,010	5,343
法人税、住民税及び事業税	1,397	1,333
法人税等調整額	181	434
当期純利益	4,431	3,575

●満期保有目的の債券

単位:百万円

	種類	2024.3.31			2024.9.30		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	1,000	1,005	5	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
合計		1,000	1,005	5	—	—	—

(注) 時価が貸借対照表計上額を超えないものは、該当ありません。なお、時価は期末日における市場価格等に基づいています。また、上記の「その他」は外国証券および投資信託等です。市場価格のない株式等および組合出資金は本表には含めていません。

●その他有価証券

単位:百万円

	種類	2024.3.31			2024.9.30		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	11,394	5,075	6,318	10,369	5,047	5,321
	債券	3,022	3,010	11	1,471	1,468	2
	国債	1,001	999	2	—	—	—
	地方債	301	300	1	200	200	0
	社債	1,718	1,711	6	1,270	1,268	2
	その他	53,739	49,660	4,078	53,519	50,558	2,960
	小計	68,155	57,747	10,408	65,359	57,074	8,285
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	6,505	6,541	△36	8,486	8,553	△66
	国債	2,975	2,981	△6	3,961	3,983	△21
	地方債	291	300	△8	290	300	△10
	社債	3,237	3,259	△22	4,233	4,269	△36
	その他	52,253	52,693	△440	64,683	65,397	△713
	小計	58,758	59,235	△476	73,169	73,950	△780
合計		126,914	116,982	9,932	138,529	131,024	7,505

(注) 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。また、上記の「その他」は、外国証券、投資信託、優先出資および買入金銭債権です。なお、市場価格のない株式等および組合出資金は本表には含めていません。

●市場価格のない株式等および組合出資金

単位:百万円

	2024.3.31	2024.9.30
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	207	307
関連法人等株式	—	—
非上場株式	403	403
信金中央金庫出資金	9,895	9,895
組合出資金	16,143	17,148
合計	26,650	27,755

●売買目的有価証券は、該当ありません。 ●子会社・子法人等株式および関連法人等株式で市場価格のあるものは、該当ありません。

●自己資本の構成に関する開示事項(単体)

単位:百万円

		2024.3.31	2024.9.30
コア資本に係る基礎項目1	普通出資または非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	179,232	182,800
	コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	13,583	12,681
	コア資本に係る基礎項目の額(1)	192,816	195,481
コア資本に係る調整項目2	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	1,752	1,495
	前払年金費用の額	2,519	2,674
	コア資本に係る調整項目の額(2)	4,271	4,169
自己資本の額((1)-(2))		(3)188,545	191,312
リスク・アセット等3	信用リスク・アセットの額の合計額	1,304,964	1,297,604
	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	56,864	56,864
	リスク・アセット等の額の合計額(4)	1,361,828	1,354,468
自己資本比率((3)/(4))		13.84%	14.12%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫および信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しています。

●信用金庫法開示債権および金融再生法開示債権の保全・引当状況

単位:百万円

		2024.3.31						2024.9.30					
		債権額(a) (構成比)	保全額(b)	担保・保証(c)	貸倒引当金(d)	保全率(b)/(a)	引当率(d)/(a-c)	債権額(a) (構成比)	保全額(b)	担保・保証(c)	貸倒引当金(d)	保全率(b)/(a)	引当率(d)/(a-c)
金融再生法上の不良債権	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,866 (0.18%)	2,866	2,779	86	100.00%	100.00%	3,239 (0.21%)	3,239	2,762	476	100.00%	100.00%
	危険債権	27,279 (1.77%)	26,560	21,939	4,621	97.36%	86.53%	25,233 (1.67%)	24,647	20,255	4,391	97.67%	88.20%
	要管理債権	1,182 (0.07%)	480	415	64	40.60%	8.34%	1,894 (0.12%)	1,159	1,139	19	61.19%	2.51%
	うち三月以上延滞債権	52 (0.00%)	54	52	2	103.84%	—	24 (0.00%)	25	24	0	104.16%	—
	うち貸出条件緩和債権	1,129 (0.07%)	425	363	61	37.64%	7.96%	1,869 (0.12%)	1,134	1,115	19	60.67%	2.51%
	小計	31,327 (2.04%)	29,907	25,135	4,771	95.46%	77.05%	30,367 (2.01%)	29,046	24,158	4,887	95.64%	78.70%
	正常債権	1,502,374 (97.95%)						1,480,379 (97.98%)					
合計		1,533,701 (100.00%)						1,510,746 (100.00%)					

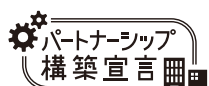
(注) 1.「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
4.「三月以上延滞債権」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している貸出金で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に該当しない貸出金です。
5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6.「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、および「要管理債権」以外の債権をいいます。
7.「担保・保証」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額および保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8.「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しています。
9.「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」のなかの社債[その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る]、貸出金、外国為替、「その他資産」のなかの未収利息および仮払金ならびに債務保証見返の各勘定に計上されるものならびに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借または賃貸借契約によるものに限る)です。

●お客さま支援活動の実績

	項目	2024.4～9
事業支援活動	専門家派遣の実施	719回
	公的支援施策取得活用支援	171件
	ビジネスマッチングの支援	1,756件
	受発注成約支援	498件
	人材支援件数	252件
	産学連携支援	53件
	海外展開支援	45件
	西武事業承継支援センター活用支援	157件
	M&A成約支援	9件
	創業融資実行	212件



東京都中野区中野2-29-10
Tel: (03) 3384-6111〈代表〉



21世紀金融行動原則

西武信用金庫は「21世紀金融行動原則」の署名機関です

当金庫の日々の活動を発信中！



エフエムたちかわ (84.4MHz)
「じもとしんきんラジオ支店」
毎週金曜日20:00～20:30



詳細はこちら



SEIBUの地域密着ストーリー
当金庫公式ホームページで定期的に発信中！



詳細はこちら

2024年11月発行